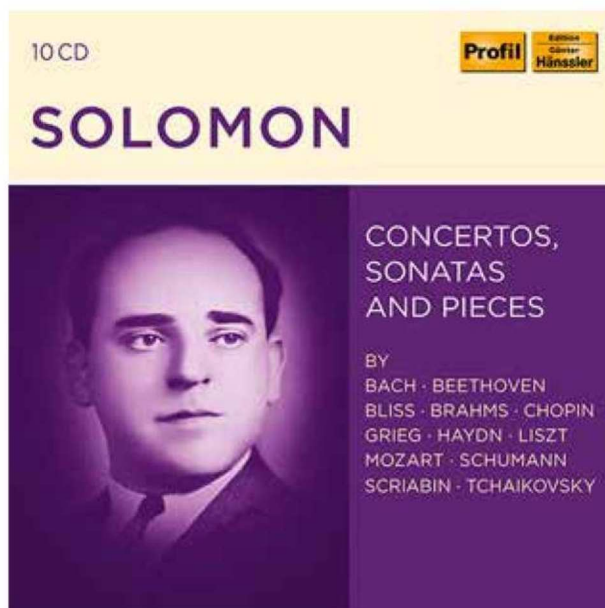


## 《Profil》



### 最良のイギリス・ピアノズムを満喫できる幻のピアニスト、 ソロモン名演集成

PH 20032 (10CD) MONO	ソロモン名演集 ※詳細は別紙をご覧ください
----------------------------	--------------------------

★ソロモン（本名ソロモン・カッター）は1902年生まれ、イギリスのピアニスト。神童として鳴らし、9歳の時にバッキンガム宮殿で御前演奏、その後パリでラザール・レヴィに師事し、20世紀前半のイギリスを代表する名手として活躍、1953年には来日公演も行っています。しかし働き盛りの1956年夏に脳梗塞を発症し、指の自由がきかなくなったため公から退かざるを得なくなる悲劇に見舞われました。1988年まで存命しましたが、録音が1956年までしかないため伝説的存在と化し、日本でも吉田秀和氏が高く評価したことで知られています。

★高度な技巧に恵まれ詩情あふれる真摯な演奏は、今日あまり聴くことのできなくなった正統派イギリス・ピアノズムで、滋味あふれる魅力があります。多くはEMI音源ですが、定評あるベートーヴェンやブラームスはさすがの大きな演奏。さらにドブローウェンの指揮でチャイコフスキーとスクリャービン、ボルトの指揮でソロモンが世界初演したプリスの協奏曲など興味深いものも多数収録。さらに彼が倒れた時と、その半年前にBBCで行ったベートーヴェンやショパンの放送用録音も貴重。上品なイギリス・ピアノズムを満喫できます。

Disc 1

- 1 ブラームス：ピアノ協奏曲第1番ニ短調Op.15
- 2 同：ヘンデルの主題による変奏曲とフーガOp.24

Disc 2

- 1 ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第2番変ロ長調Op.19
- 2 同：ピアノ協奏曲第5番変ホ長調Op.73「皇帝」

Disc 3

- 1 ショパン：ポロネーズ第6番変イ長調Op.53「英雄」
- 2 同：バラード第4番へ短調Op.52
- 3 同：ノクターン変ホ長調Op.9の2
- 4 同：ワルツ ホ短調（遺作）
- 5 同：エチュード ホ長調Op.10の3「別れの曲」
- 6 同：エチュード へ長調Op.10の8
- 7 同：エチュード 変イ長調Op.25の1
- 8 同：エチュード へ短調Op.25の2
- 9 同：エチュード へ長調Op.25の3
- 10 同：幻想曲へ短調Op.49
- 11 シューマン：ピアノ協奏曲イ短調Op.54

Disc 4

- 1 モーツァルト：ピアノ協奏曲第15番変ロ長調K.450
- 2 同：ピアノ・ソナタ第13番変ロ長調K.333
- 3 同：ピアノ・ソナタ第17番ニ長調K.576
- 4 ハイドン：ピアノ・ソナタ第37番ニ長調Hob. X VI:37

Disc 5

- 1 ブラームス：ピアノ・ソナタ第3番へ短調Op.5
- 2 ベートーヴェン：ピアノ三重奏曲第7番変ロ長調Op.97「大公」

Disc 6

- 1 ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第8番ハ短調Op.13「悲愴」
- 2 同：ピアノ・ソナタ第14番嬰ハ短調Op.27の2「月光」
- 3 同：ピアノ・ソナタ第23番へ短調Op.57「熱情」
- 4 同：チェロ・ソナタ第5番ニ長調Op.102の2

Disc 7

- 1 チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第1番変ロ短調Op.23
- 2 スクリャーピン：ピアノ協奏曲嬰へ短調Op.20
- 3 リスト：ハンガリー幻想曲

Disc 8

- 1 プリス：ピアノ協奏曲変ロ長調Op.58
- 2 グリーグ：ピアノ協奏曲イ短調Op.16
- 3 ブラームス：間奏曲変ロ短調Op.117の2
- 4 同：ラブソディ短調Op.79の2

Disc 9

- 1 シューマン：謝肉祭Op.9
- 2 ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ第3番ハ長調Op.2の3
- 3 同：ピアノ・ソナタ第14番嬰ハ短調Op.27の2「月光」

Disc 10

- 1 J.S.バッハ：イタリア協奏曲BWV971
- 2 ブラームス：間奏曲ホ長調Op.116の4
- 3 同：間奏曲変ホ短調Op.118の6
- 4 同：ラブソディロ短調Op.79の1
- 5 ショパン：スケルツォ第2番変ロ短調Op.31
- 6 同：幻想曲へ短調Op.49
- 7 同：ノクターン変ロ短調Op.9の1

ソロモン（ピアノ）

Disc1; ロリン・マゼール（指揮） RAI 国立交響楽団①

Disc2: アンドレ・クリュイタンス①、ヘルベルト・メンゲス②（指揮） フィルハーモニア管弦楽団

Disc3: ヘルベルト・メンゲス（指揮） フィルハーモニア管弦楽団①

Disc4: オットー・アッカーマン（指揮） フィルハーモニア管弦楽団①

Disc5: ヘンリー・ホルスト（ヴァイオリン）、アンソニー・ピニ（チェロ）②

Disc6: グレゴール・ピアティゴルスキー（チェロ）④

Disc7: イサイ・ドブローウェン①②、ワルター・ジュスキント③（指揮） フィルハーモニア管弦楽団

Disc8: サー・エドリアン・ポルト（指揮） リヴァプール・フィル①、ヘルベルト・メンゲス（指揮） フィルハーモニア管弦楽団②

録音：

Disc1; 1956年頃①、1942年②

Disc2: 1952年①、1955年②

Disc3: 1932年①⑦⑩、1934年⑥、1942年③⑧⑨、1945年⑤、1946年②④、1956年①

Disc4: 1953年①、1952年③、1946年④、1956年8月28日BBC（ライヴ）②

Disc5: 1952年①、1943年②

Disc6: 1951年①、1952年②、1954年③④

Disc7: 1947年①、1949年②、1948年③

Disc8: 1943年①、1956年②、1944年③④

Disc9, 10: 1956年2月23-24日／ベルリン（RIASによる放送用録音）